

## 「環境基本計画【第4次(改訂)】」意見対応

## (1) 11月25日環境審議会「環境基本計画」 委員からの意見の反映について

No	委員	意見	対応
1	渡邊会長 石田委員	指標2について、既に目標達成しているものだが、指標の変更はしないのか。 ※指標2「水浴場の放射性物質基準適合率」	指標2は、「環境放射線モニタリングの実施」の項に掲げられた指標であり、現時点で適合率は100%となっているものの、事務局としては、今後もその水準が維持されるか把握が必要と考えていることから引き続き指標として掲げたい。
2	河津委員	状況を見ていくだけのモニタリング指標なのか、目標値を設定して施策を取り組んでいくモニタリング指標なのか分からないので工夫して記載してほしい。	本計画におけるモニタリング指標は、「目標値の設定は、困難または適当でないが、毎年状況を把握し公表することが望ましい」と整理している。 委員のご指摘を受け、指標の意味が、より分かりやすくなるよう、指標一覧のページにおいて、各指標に説明書きを追加することとしたい。
3	早川委員	除染の基準である0.23 $\mu$ Svの記載が唐突であるので、1mSvと0.23 $\mu$ Svの関係性を分かりやすく記載すべき。	委員のご指摘を受け、年間1mSvと毎時0.23 $\mu$ Svの関係についての説明を加えることとしたい。
4	河津委員	食品ロスの指標は作れないのか。	県内における食品ロス量についての統計は存在しないが、この項目にふさわしい指標の有無も含め、引き続き庁内で検討する。
5	河津委員	農林関係の指標(指標15、32~34)について、目標値に対して現状値が低すぎる。やはり目標値を下げるということはないのか。	原発事故の影響による、担い手不足や生産意欲の減衰などのため、現況値が目標値と乖離しているが、事故以前の水準への回復を目指して「ふくしま森林再生事業」などの施策に取り組み、引き続き目標の達成に努めていきたい。
6	渡邊会長	指標18「再生可能エネルギーの導入量(一次エネルギーに占める割合)」について、再生可能エネルギーの導入量が施設数なのか、発電量なのか分かるように記載してほしい。	委員ご指摘のとおり、「発電量」である旨の注意書きを記載する。
7	菊池委員 (代理 佐藤氏)	猪苗代湖の保全について、ヒシ刈りだけでなくヨシ刈りも行っていると思うが、ヨシよりもヒシの方が水環境に与える影響が大きいとして記載されているのか。検討してほしい。	ヒシやヨシの影響も含め、猪苗代湖の水質汚濁の原因については現在、研究を進めているところである。 ご指摘の「ヒシ刈り」については、県の事業の例示(代表例)として記載しているものと理解願いたい。(予算、ボランティア数もヒシ刈りの方が多くなっている。)なお、猪苗代湖の保全についての指標を新しく追加し、猪苗代湖の保全について取組を進めて行く。 (指標48:猪苗代湖及び裏磐梯湖沼流域の汚水処理人口普及率)
8	油井委員	指標38「中山間地域等における地域維持活動を行う面積」について、多面的機能支援交付金事業が行われていると思うが、現況値と目標値にその数値も反映して記載して頂きたい。	多面的機能支援交付金事業の支払面積については、農林水産部の「ふくしま農林水産業新生プラン」で指標となっており、既にH32年度までの目標値を達成している状況にある。 委員ご指摘のとおり、「森林や農地等のもつ多面的な機能の確保」を表す指標としても適当と考えられるので、今後、当該計画の見直しが行われるタイミングで指標に加えるか改めて検討したい。

## (2) パブリックコメント実施結果について

パブリックコメントを実施しましたが、意見等ありませんでした。